



# 『富士山賃貸ESTA』 ⇒ 『PCA会計DX』連動マニュアル

『富士山賃貸ESTA』の仕訳データは『PCA会計DX Ver.1.0』で取込可能です。

※以下『PCA会計DX』と表記

## 当マニュアル構成

- |    |                        |        |
|----|------------------------|--------|
| 1. | <仕訳データ作成>「消費税処理：税込」で作成 | … P. 2 |
| 2. | <仕訳データ作成>「消費税処理：税抜」で作成 | … P. 3 |
| 3. | 『PCA会計DX』への仕訳データ取込方法   | … P. 4 |
| 4. | 連動上の注意                 | … P. 6 |

1

## <仕訳データ作成>「消費税処理：税込」で作成

<仕訳データ作成>-「消費税処理：税込」設定で仕訳を作成した場合、以下のような特徴があります。

### 1 前受賃貸料 及び 前受金 の計上仕訳について

前受賃貸料 及び 前受金 の計上仕訳は

- 1：入金日付で、家賃収入（または預り金等）として計上します。
- 2：決算仕訳として家賃収入（または預り金等）を相殺し、前受賃貸料（または預り金等）仕訳を作成します。

例) 平成30年1月分（事業期間：平成30年1月1日～平成30年12月31日 計上分）を平成29年12月5日で入金された場合。

事業期間：平成29年1月1日～平成29年12月31日 では以下の様に処理します。

- 1：平成29年12月5日 現金・預金 / 家賃収入（預り金）
- 2：平成29年12月31日 家賃収入（預り金） / 前受賃貸料（前受金）  
（↑決算日付）

### 2 前受賃貸料 及び 前受金 の相殺仕訳について

前受賃貸料 及び 前受金 の相殺仕訳は、決算仕訳として作成されます。

例) 平成30年1月分（事業期間：平成30年1月1日～平成30年12月31日 計上分）を平成29年12月5日で入金された場合。

事業期間：平成30年1月1日～平成30年12月31日では決算日付で相殺仕訳が発生します。

- 平成30年12月31日 前受賃貸料（前受金） / 家賃収入（預り金）  
（↑決算日付）

### 3 未収賃貸料 及び 未収金 の計上仕訳について

未収賃貸料 及び 未収金 の計上仕訳は、決算仕訳として作成されます。

例) 平成30年12月分（事業期間：平成30年1月1日～平成30年12月31日 計上分）が入金されなかった場合。

事業期間：平成30年1月1日～平成30年12月31日では決算日付で未収計上仕訳が発生します。

- 平成30年12月31日 未収賃貸料（未収金） / 家賃収入（預り金）  
（↑決算日付）

## 2

## <仕訳データ作成>「消費税処理：税抜」で作成

<仕訳データ作成>-「消費税処理：税抜」設定で仕訳を作成した場合、以下のような特徴があります。

### 1 未収賃貸料 及び 未収金 の計上 毎月の家賃入金の計上 について

未収賃貸料 及び 未収金 の計上仕訳は、各月の初日に計上されます。  
また、毎月の家賃入金等は、未収賃貸料（または未収金）の相殺という形を取ります。

例) 平成30年2月分として、家賃：10万円の請求額が設定されている。  
平成30年2月27日付で入金処理された。

平成30年2月1日 未収賃貸料（未収金） / 家賃収入（預り金）

平成30年2月27日 現金・預金 / 未収賃貸料（未収金）

### 2 前受賃貸料 及び 前受金 の計上仕訳について

前受賃貸料 及び 前受金 の計上仕訳は入金日付で作成されます。

例) 平成30年1月分（事業期間：平成30年1月1日～平成30年12月31日 計上分）を  
平成29年12月5日付で入金された場合。

事業期間：平成29年1月1日～平成29年12月31日 では以下の様に処理します。

平成29年12月5日 現金・預金 / 前受賃貸料（前受金）

### 3 前受賃貸料 及び 前受金 の相殺仕訳について

前受賃貸料 及び 前受金 の相殺仕訳は、決算仕訳として作成されます。  
ただし「1」の通り、各月の初日に未収賃貸料 及び 未収金 の計上をおこなうため  
未収賃貸料(または未収金)と相殺 となります。

例) 平成30年1月分（事業期間：平成30年1月1日～平成30年12月31日 計上分）を  
平成29年12月5日付で入金された場合。

事業期間：平成30年1月1日～平成30年12月31日では決算日付で相殺仕訳が発生します。

平成30年12月31日 前受賃貸料（前受金） / 未収賃貸料（未収金）  
(↑決算日付)

## 3

## 『PCA会計DX』への仕訳データ取込方法

『富士山賃貸ESTA』-〈仕訳データ作成〉での仕訳データ作成方法から『PCA会計DX』での仕訳データ取込方法は以下の手順で行います。

## 『富士山賃貸ESTA』での手順

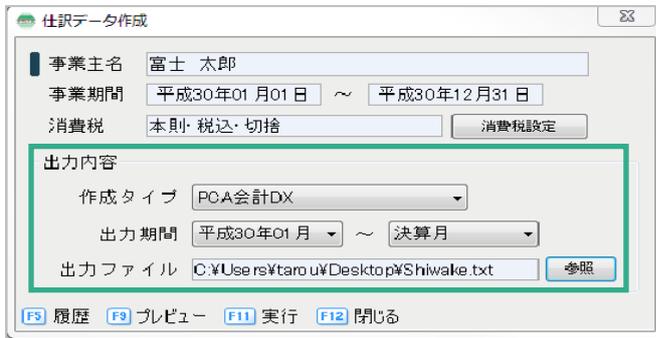
## 1 〈仕訳データ作成〉-「消費税設定」で、消費税の設定を行います。

『PCA会計DX』の消費税設定と同一となる様に設定してください。



## 2 「作成タイプ」-【PCA会計DX】と設定します。

「出力期間」および「出力ファイル（出力先/出力名称）」は任意に設定します。



## 3 [F 1 1 : 実行] をクリックし、仕訳作成を実行します。

## 『PCA会計DX』での手順

※『PCA会計DX』の操作方法は『PCA会計DX』のマニュアル等でご確認ください。

## 1 『PCA会計DX』の消費税設定を確認します。

『PCA会計DX』と『富士山賃貸ESTA』の消費税設定が一致していることを確認してください。

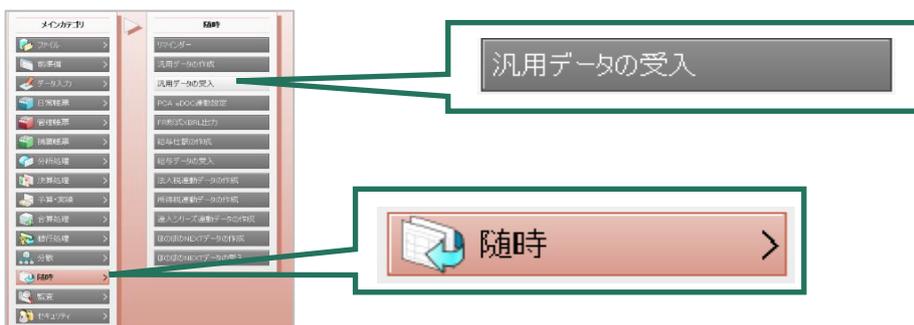
## 2 『PCA会計DX』と『富士山賃貸ESTA』の科目コード/補助コードを一致させます。

科目コード/補助コードが一致しない場合、取込ができません。

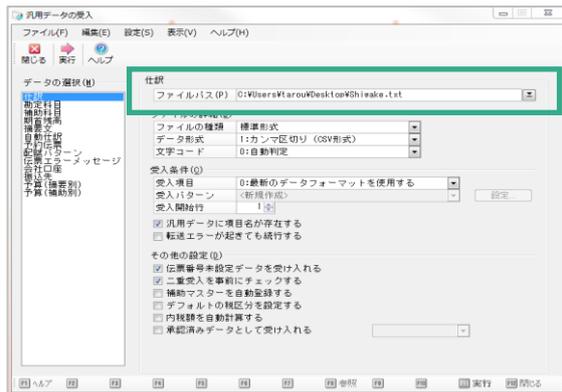
『PCA会計DX』または『富士山賃貸ESTA』どちらかの科目コード/補助コードを修正してください。

『富士山賃貸ESTA』で使用している科目/補助が『PCA会計DX』に存在しない場合は追加してください。

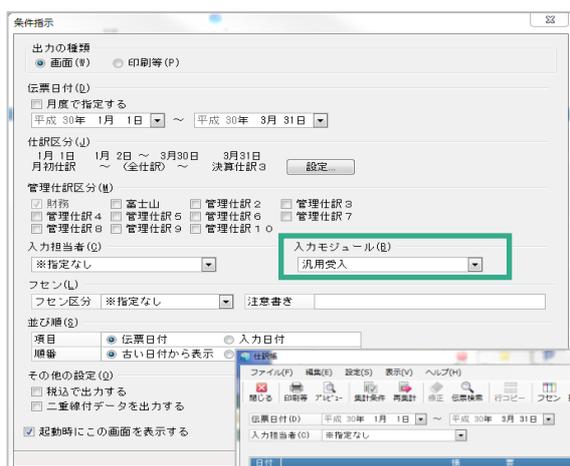
## 3 【随時】-【汎用データの受入】を開きます。



4 【汎用データの受入】画面で仕訳データを指定し取り込みます。



5 仕訳帳【条件指示】画面で入力モジュールを【汎用受入】にし、仕訳データを確認してください。



日付	摘要	借方科目/補助/税区分	借方金額	貸方科目/補助/税区分	貸方金額
1/4	代 南西台土地 A 有限会社 岸本工務店 H30/01	現金 対除外	150,000	地 代 収 入 非売上	150,000
1/4	代 南西台土地 D 有限会社 岸本工務店 H30/01	現金 対除外	120,000	駐 車 場 収 入 売上	120,000
1/4	駐車場代 豊パキング 6 有限会社 岸本工務店 H30/01	現金 対除外	9,720	駐 車 場 収 入 売上	9,000
1/4	駐車場代 豊パキング 7 有限会社 岸本工務店 H30/01	現金 対除外	9,720	駐 車 場 収 入 売上	9,000
1/5	導入前未収 グリーンハウ 202 高岡 弘明	普通 預 金 対除外	85,000	未 収 賃 賃 料 対除外	720
1/5	導入前未収 グリーンハウ 202 高岡 弘明	普通 預 金 対除外	85,000	未 収 賃 賃 料 対除外	85,000
1/5	導入前未収 グリーンハウ 202 高岡 弘明	普通 預 金 対除外	9,000	未 収 賃 賃 料 対除外	9,000
1/5	導入前未収 第二駐車場 5 高岡 弘明	普通 預 金 対除外	9,000	未 収 賃 賃 料 対除外	9,000
1/5	導入前未収 キャトルセゾ 102 須藤 政孝	普通 預 金 対除外	10,800	未 収 賃 賃 料 対除外	10,800
1/5	導入前未収 キャトルセゾ 102 須藤 政孝	普通 預 金 対除外	110,000	未 収 賃 賃 料 対除外	110,000

# 連 動 上 の 注 意

『富士山賃貸ESTA』と『PCA会計DX』を連動する際は以下の内容にご注意ください。

## 「摘要」の文字数について

仕訳の「摘要」として出力される文字数は、各項目によって変化します。以下を参考に『富士山賃貸ESTA』の文字数を任意に変更してください。

項目	桁数	サンプル
摘要名	全角 4文字	家賃敷金
物件略称名	全角 6文字	緑マンション
区画名	全角 4文字	101
借主名	全角 10文字	富士 花子
月分	全角 6文字	H30/01

## 「伝票番号管理」は使用しない

『PCA会計DX』の設定として、「伝票番号管理」を使用しないことをおすすめしています。『富士山賃貸ESTA』の仕訳取り込み後、修正・削除を行う際に「伝票番号管理」の設定によっては、一括で削除や修正が行われてしまうことがあるためです。「伝票番号管理」を使用しない設定は以下の通りです。

- 1 【前準備】 - 【会社基本情報の登録】を開きます。
- 2 「管理情報」タブの「伝票番号管理」の「使用しない」にチェックします。

会社基本情報の登録

ファイル(F) 編集(E) 設定(S) 表示(V) ヘルプ(H)

閉じる 登録 印刷等 ヘルプ

会社情報(N):

コード 0002  
会社名 富士 太郎  
フリガナ フジ タロウ

会計年度(T):

会計期間 平成 30年 1月 1日 ~ 平成 30年 12月 31日  
決算期数 1  
前年度領域 領域の選択...

基本情報 桁数設定 消費税情報 管理情報 承認設定 電子帳簿保存 月度範囲

管理情報(M):

伝票番号管理  月別自動付番  部門別自動付番  
 年度別自動付番  部門別年度別自動付番  
 手入力  使用しない

重複伝票番号  許可する  許可しない

製造原価勘定  使用する  使用しない

仕訳締切(J):

仕訳締切日付  設定する  設定しない  
仕訳締切日 平成 30年 1月 1日  
仕訳締切仕訳区分 決算整理3次